

iiiZØメンバーより公演に向けてコメントが届きました！

皆川まゆむより

私は普段東京を拠点にしているのですが、ちょうど本番の一ヶ月前に新潟の佐渡ヶ島に渡り、メンバーの2人と会って今回の作品の肝となる楽器でもありシンボルでもある"HOME (Musicdomeとよんでいます)"の最終形態を話し合い、皆で鼓童村の工房をお借りして創りました。

そこから、その建造物と私たちは"楽器"と呼ぶいわゆる廃材になっていたものを2tトラックに詰め込み、私は初めてトラックに乗りこみ、メンバー3人で10時間超えのドライブをして青森十和田に行きました。そこで3人でひとつ屋根の下で共同生活をしながら、クリエーションやパフォーマンス、ワークショップも行いました。そして、今東京に戻り、この作品を創り上げる旅をしています。

私達はあえて、今まで自分たちがしていたことからもう少し外れて表現の世界を進もうとしています。それはこのタイトルにあるTransistasis=変容性（新たな世界へ向かおうとする心）です。普段生活していない土地で見ず知らずの私達のこの挑戦をたくさんの方々が面白がってくださり協力してくださいました。何十年とその土地で、団体や劇場、その街の文化をまもりつづけてきたいわゆるHomeostasis=恒常性を（かわらずその状況を守る）重んじてきた方々です。

私たちは今この2つの狭間で今日も作品を作っています。

この旅の中にもうタイトルの世界が存在している。

今東京で、背伸びすることや偽ることなく、どうしたらこの旅で感じたことを自然に魅せることができるか、出来て間もない私たちのやりたいことを届けることができるのか、それを胸に本番まで毎日走り続けています。今回初舞台、メンバー3人で繰り広げられるこの世界を是非観に来てください。劇場でお待ちしています。

中込健太より

佐渡、青森、と場所を移しながら、その土地の空気に触れながら、制作を重ねてきました。

自分の暮らした、外の場所と、行ったり来たりしつつ、心の中に生まれたものを、ひとつひとつ紡いでいます。

身体も音も、美術、楽器も、3人で作り上げて、研ぎ澄まさせています。

何かを、始めようとしているひと、行きつ、戻りつしているひと。

今、安心できる、生き方をしているひと。

今、皆さんはどんな場所に生きていますか？

みなさんの今いる場所から、iiiZØの世界をのぞきにいらしてください。

住吉佑太より

佐渡、十和田とクリエーション期間を経て、東京での稽古で、臃げだった舞台構想が、少しずつですが形になってきました。

これまでもたくさん作品を作ってきましたが、そのノウハウやセオリーを一旦手放して、本当にゼロから積み重ねてきた実感があります。

等身大で偽りのないそれぞれでいながら、背伸びし過ぎずに新しいものを生み出していく。

それはこの3人だからこそできることで、楽しみながらもストイックに、作品作りに向かうエネルギー感を心地よく感じています。

まだ誰も観たことがないジャンルの舞台が出来あがろうとしています。

ぜひ、iiiZØの世界を楽しみにいらしてください。